

Smips 知財キャリア分科会のご紹介

● 知財キャリア分科会の活動内容とねらい

知的財産の重要性が国をあげて叫ばれる昨今、知的財産に関する人材のニーズが官民を問わず益々の高まりをみせています。それと同時に、新卒の学生や転職でキャリアアップを考えている方々をはじめ、これまで知財には直接関心をあまりお持ちでなかった方々も、「知的財産」の知識を習得し、知的財産を通じてご自身のキャリアを積みみたい、広がりを持たせたい、自分のもつコアスキルに知的財産に関する知識を加えることでキャリアアップにつなげたい、ひいては知財業界で活躍してみたい、と考えていらっしゃる方が多いかと思われまます。

そこで、本分科会では、例えば以下のようなテーマを意識しながら、既に知財の仕事に携わり長年ご経験積まれてきた「知財人」、現に知財キャリアを積みながら日々頑張っている若手～中堅の「知財人」の方々に、現在の知財のお仕事、ご自身の経験や人生観、知財キャリアに対する考え方等をフランクにお話頂き、参加者を交えたディスカッションを通じて、知財キャリアについて学び、気づきを得られる分科会にしていきたいと考えています。

<テーマの例>

- ・知的財産に関連する職業や職場としてはどのような場があるのか？
- ・知的財産に関わる仕事内容としては具体的にどのようなものがあるか？
- ・知的財産の業界でキャリアを積むために必要なスキルとは？
- ・知的財産の仕事に必要なスキル等は、どこで学ぶことができるのか？ 等

● 分科会にご参加いただきたい方

知的財産に関わるキャリアを積みみたいと考えている方々、知財業界への就職を検討している学生の方々、転職を考えている社会人の方々、知財人材育成、知財教育に関心を持つ方々をはじめ、広く知財キャリアに関心のある皆様のご参加をお待ちしております。

● IPエドゥケーター分科会との関係

昨年度オーガナイザーを担当させていただいた、IPエドゥケーター分科会は、主に知財人材育成、知的財産教育、IPブレインの育成等に、関心がある方を対象として、何を、どのように、どんな形で、知財の教育、知財人材の育成を行っていけばよいかを検討する分科会でした。(主に教育者側の立場での検討がされました。)

本年度は、教育側に限らず、知財の知識を身につけて、知財業界でキャリアを積むことを考えている方々を対象として、上記のようなテーマについて、ご講演者と参加者とのディスカッションを通じて、学び、考えていきたいと思ひます。

昨年度のIPエドゥケーター分科会のメンバーの方々にも、是非引き続きご参加いただければ幸いです。

● メーリングリストの作成

本分科会メンバーの皆様による自由な情報交換の場として、メーリングリストを立ち上げる予定です。MLのみの参加も歓迎いたしますので、ML登録ご希望の方は、本日全体セッション及び分科会で配布する登録用紙にご記入いただくか、kamijo@wlab.rcast.u-tokyo.ac.jp (上條) までご連絡下さいますようお願い致します。

● 分科会スケジュール

本日、第1回はゲストスピーカーとして、山田隼氏((独)製品評価技術基盤機構化学物質管理センター技術顧問)をお迎えしております。ご自身の長年にわたる企業の知的財産部でのお仕事や、特許部長を務められたときの取組みなどについてお話をいただく予定です。

知財キャリア分科会は、隔月開催ですので、次回は6月になります。時間帯は、原則として15:00～17:00となりますが、変更がある場合には、事前にsmips全体MLにてお知らせいたします。どうぞよろしくお願い致します。それでは、皆様のご参加を心よりお待ちしております。